

The 5th International Symposium on Asian Dinosaurs 2023 in Korea (ISAD2023)

第5回アジア恐竜国際シンポジウム in 韓国 2023) 開催報告

日程：2023年11月8日（火）～11日（土）

会場：韓国 華城市 ホテル・プルミール

主催：ソウル国立大学古生物研究所

I. 開会式



テープカット



記念撮影

開会式では、シンポジウム組織委員会委員長のイ・ユンナム博士の開会宣言ののち、来賓である華城市長、同市議会議員、同市議会教育福祉経済委員会議員長の歓迎のあいさつがあった。

さらに特別発表として、華城市とモンゴル科学アカデミー古生物研究所との MOU の調印式が執り行われた。また、これまでのアジア恐竜研究の功績を称え、東 洋一博士に“業績賞”が、リンチェン・バルスボルト博士（モンゴル）、ルイス・ジェイコブス博士（アメリカ）、フィリップ・カリー博士（カナダ）に“特別賞”が主催アジア恐竜協会 2023 年韓国国際シンポジウム組織委員会より授与された。



左：東 洋一博士、右：イ・ユンナム博士



左から市長、フィリップ・カリー博士（カナダ）、ルイス・ジェイコブス博士（アメリカ）、ツォグトバートル博士（モンゴル：バルスボルト博士の代理）

II. アジア恐竜協会理事会

1) 参加者

イ・ユンナム（副理事長：韓国）
キシングジャフ・ツォグトバートル（副理事長：モンゴル）
バラブッド・スティーソーン（副理事長：タイ）
東 洋一（副理事長：日本）
プラトゥエン・ジンタサクル（副事務局長：タイ）
（代理：ドゥアングスダ・チョクチャオロエムロン）
野田 芳和（執行事務局長：日本）

オブザーバー参加

今井拓哉（ADA 事務局員）

欠席：

董枝明（理事長：中国）

リンチェン・バルスボルト（名誉理事長：モンゴル）

季強（副理事長・事務局長：中国）
ユーリ・ボロツキー（副理事長：ロシア）
アミル・ミズワン・モード・アキール(副理事長：マレーシア)
イ・ハンジャエ（副事務局長：韓国）
金幸生（副事務局長：中国）
イワン・ボロツキー（副事務局長：ロシア）
チェ・アジズ・アリ(副理事長：マレーシア)
小川正彦（副事務局長：日本）



2) 新役職の選出

董枝明理事長を名誉会長に選出。

東 洋一副理事長を理事長に、

バダムカタン・ゾリグト氏をモンゴルの副理事長に選出。

事務局長は理事長の国から選出するため、現状空席。

小川副事務局長（日本）は体調不良のため離職。

日本の副理事長、副事務局長は空席。

※ シンポジウム後に韓国の副事務局長をイ・ハンジャエ博士からパク・ジンヨン博士に交代したい旨の打診（ADA 理事会に議事録で回覧中）

新役員（仮）（2023 年 12 月 8 日現在）

名誉理事長： リンチェン・バルスボルド(モンゴル)

董枝明（中国）

理事長 東 洋一（日本）

副理事長 季強（中国）

イ・ユンナム（韓国）

キシグジャフ・ツォグトバータル（モンゴル）
バラブッド・スティーソーン（タイ）
ユーリ・ボロツキー（ロシア）
アミル・ミズワン・モード・アキール（マレーシア）

事務局長：（空席）

副事務局長：金幸生（中国）

パク・ジンヨン（韓国）

バダムカタン・ゾリグト（モンゴル）

イワン・ボロツキー（ロシア）

プラトゥエン・ジンタサクル（タイ）

チェ・アジズ・アリ（マレーシア）

執行事務局長：野田芳和（日本）

3) 次回 ADA 開催について

第6回アジア恐竜国際シンポジウムは2025年に日本で開催。

4) “賞”の授与

本シンポジウムにおいて、アブストラクトに基づき、最も優秀な学生を表彰することとする。表彰は9日の懇親会において東博士から授与する。

※ 翌9日の講演終了後の懇親会で、「最優秀学術賞」が、福井県立大学大学院博士課程の陣内香苗氏に授与された。

参考；Jinnouchi et al. Preliminary Report on Integument Impressions of Mummified *Brachylophosaurus canadensis* (Ornithischia: Hadrosauridae) from the Upper Cretaceous Judith River Formation, Montana, USA. （アメリカ、モンタナ州、後期白亜紀ジュディスリバー層から出土したミイラ化のブラキロフォサウルス・カナデンシス（鳥盤類：ハドロサウルス科）の外皮跡の予備報告）—ポスター発表。



III. 学術セッション（参加者 95 名）

1) 基調講演

ルイス・ジェイコブス博士（アメリカ）

フィリップ・カーリー博士（カナダ）

2) 学術発表（筆頭講演者）

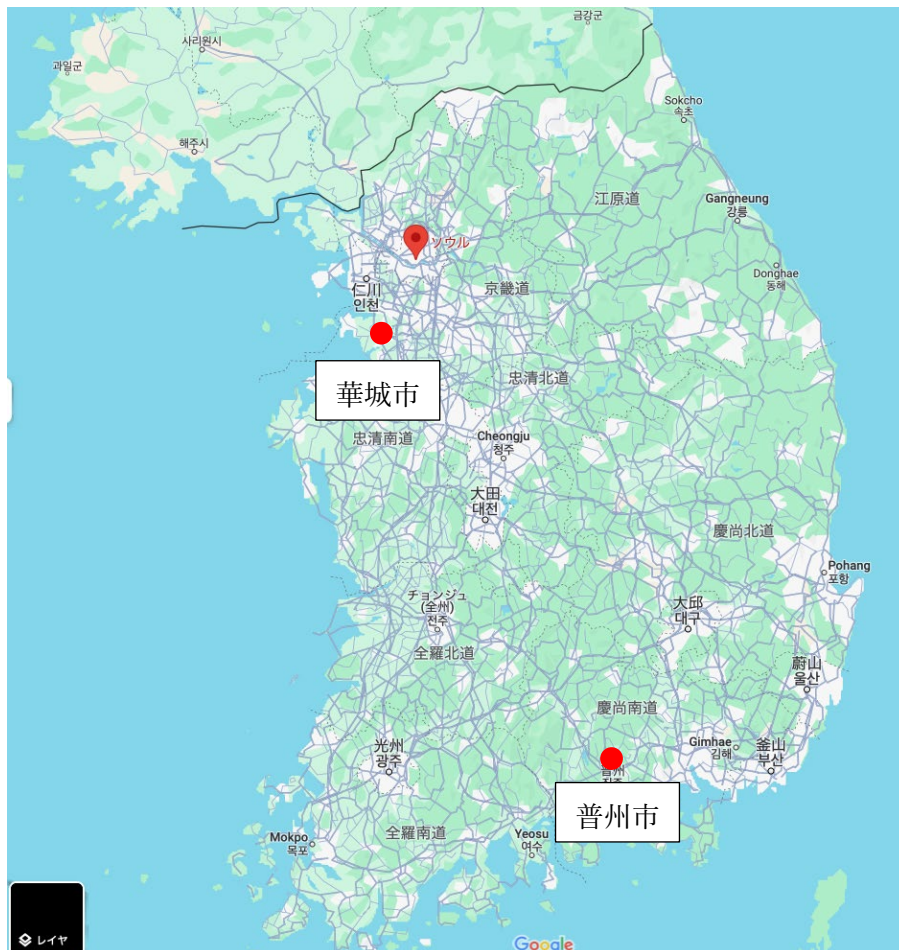
韓国 5 本、モンゴル 1 本、タイ 8 本、アメリカ 2 本、ドイツ 1 本、カナダ 1 本、

日本 5 本

3) ポスター（筆頭講演者）

韓国 4 本、モンゴル 2 本、日本 4 本

IV. 巡検（参加者 38 名）



1) 11 月 10 日（金） 恐竜の卵化石サイト 華城市



現場資料館



卵化石観察地点



卵化石産地遠景



卵化石産地観察路



卵化石産地現場



卵化石

2) 11月11日(土) 恐竜の足跡サイト（晋州市） 翼竜の足跡博物館



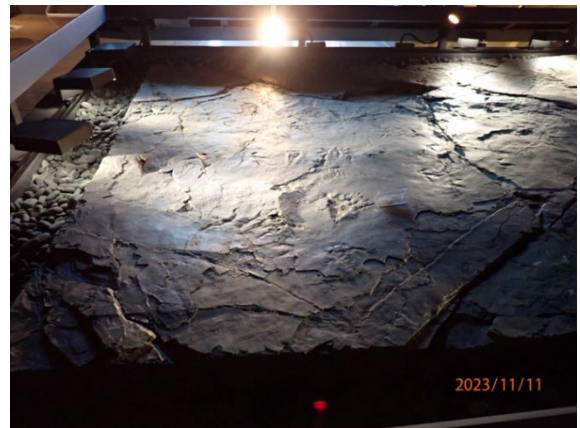
足跡博物館の外観



足跡博物館の展示風景



鳥脚類足跡化石



翼竜の連続歩行化石



晋州市の恐竜足跡現場



晋州市の恐竜足跡化石